

釜石発

祈りのパーク安全祈願祭

釜石市が整備を進める震災犠牲者の追悼施設「祈りのパーク」の建設にあたり現地で安全祈願祭が行われました。この施設は多くの犠牲者が出た鶴住居地区防災センターの跡地を中心とした土地に津波伝承施設や観光交流施設などとともに市が再来年の3月までに整備するものです。建設にあたっては防災センターの悲劇を語り継ぐため遺族が慰霊碑の建立を求めています。(11/17 ニュースエコー)



宮古発

山田宮古道路が開通

復興道路として整備が進められている三陸沿岸道路の山田宮古道路が開通しました。開通式では、テープカットとくす玉を割って開通を祝いました、この山田宮古道路は延長1.4キロで570億円をかけて整備されました。青森、岩手、宮城を通る三陸沿岸道路のうち震災後に



事業に着手した区間が開通するのはこれが初めてです。全線開通は2020年度を目指しています。(11/19 ニュース)



陸前高田発

津波到達点に桜を植樹

一関市の桜町中学校の1年生96人が震災や防災を学ぶ授業の一環で陸前高田市を訪れ、津波の到達地点を桜の木でつなぐ取り組みに参加しました。生徒たちはNPO法人「桜ライン311」のメンバーから指導を受け、気仙町のスギ林だった場所にスコップなどを使って3メートルほどに育ったオオヤマザクラの苗木を丁寧に植えました。植樹は2011年に始まり、これまでに植えた苗木の数は合わせて1237本になりました。(11/20 ニュースエコー)



盛岡発

復興応援職員605人

震災で被災した沿岸市町村で来年度、応援職員は605人が必要であることがわかりました。県の復興推進本部会議で示されたもので、土地区画整理事業や災害公営住宅の整備が進んだことによって今年度より69人減っています。県では必要な人数を確保できるように全国の自治体に対して職員の派遣要請を続ける方針です。(11/20 ニュースエコー)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

大船渡「FMねまらいん」の及川透子さんが、大船渡市に新しくできた「OFUNATO」小勉族(こべんぞく)男子・女子ミニバスケットボールクラブについて伝えてくれました。大船渡市で10年間指導支援などを行っている千葉県柏市のアマチュアバスケットボールチーム「勉族」との交流がチーム結成につながったものです。震災後、外で遊ぶ場所が限られていた子どもたちは、チームができたことにより体を動かす場所が増えて笑顔も増えた!という事で、及川さんは「地域のつながりがこのような活動に繋がる事が素晴らしい」と話していました。(11/22)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122